

## 永嶺ジョイントコンサート with 大道中学管楽団

7月18日（月）に吹奏楽局が本校体育館で台湾中部の台中市にある大道中学管楽団24名とジョイントコンサートを実施しました。一般の方にも公開し、200名以上の観客が来校されました。大道中学管楽団との合同演奏をとおして、両校の生徒同士が心を通わせた有意義な国際交流の1日となりました。

コンサートは3部で構成され、1部は本校吹奏楽局90名による「ダンス&プレー（ダンプレ）」、「ソーラン節」などのステージ。2部は大道中学管楽団による「ディズニー・メドレー」、テレサ・テンさんの「時の流れに身をまかせ」などのステージ。「時の流れに身をまかせ」では指揮をされていた先生の素敵な歌声も披露されました。3部は両校合同で中島みゆきさんの「銀の龍の背に乗って」や「ようかい体操第一」のステージ。アンコールでは「風になりたい」を体育館全面を使って演奏し、会場が一つになりました。

大道中学管楽団のみなさんは「旭川永嶺高校を訪問し、一緒にこのような演奏会ができて大変光栄です。今日は忘れられない1日となりました。」と語っていました。



訪問団との記念撮影



大道中学管楽団との合同演奏



「ようかい体操第一」のステージ



会場が一体となった「風になりたい」